

さくら茶屋ランチの価格見直しについて

2014年3月

平成26年度の消費税増税が現実となった昨年10月以降、私たち「さくら茶屋」では、増税の影響や現状の経理内容などをスタッフ会議で分析してきました。その結果、下記の理由によりこの4月からランチメニューの価格見直しをお客さまにお願いしようということになりました。

- 1、「さくら茶屋」はもとより非営利活動法人として運営していることから営利を目的とはしていません。しかし、事業運営のために要する諸経費（家賃・光熱費をはじめ、福利厚生費など）を賄い、事業継続に必要な資金を保有する収益は確保する必要があります。
- 2、ここ一年の、小麦粉や乳製品をはじめとする食材関連の値上がり、更には電力料金や石油関連の値上げは費用の増大を生み、この間の内容を分析した結果、「さくら茶屋」のランチ一食当り平均して数十円ほど費用増大となっております。
- 3、前項の結果原価率、飲食関連の収入とその仕入れに要する費用の割合が上がってきています。昨年の9月に新たに「さくらカフェ」を開設したこともあり、トータルとして私たちが目標としている数値に抑えることが出来ない月が増えてきました。
- 4、「さくら茶屋」は2010年の開店以来、運営にかかわるスタッフは全員ほぼ無償ともいえるボランティアとして活動していただいております。しかし、事業を継続させるための人材確保を展望したとき、幾ばくかの謝金の支払いができる体力をつけたいと思っています。昨年から、極めて少額の謝金（時間当たり50円）の支払いを始めましたが、近い将来その上積み出来るよう、収支改善に取り組みたいと考えています。
- 5、今年度4月に消費税8%が決定しています。来年度は更に10%への値上げも検討されています。「さくら茶屋ランチなど」の価格が二年連続して値上がるという事態は避けたいと考えています。

以上の観点から、この4月より「さくら茶屋」のランチメニューは内容の充実もはかりながら、一律100円の値上げをお願いする予定です。ご来店いただいている皆さまのご理解をお願い致します。



「さくら茶屋&カフェ」を毎度ご利用いただきありがとうございます。四年前の開設以来、ワゴンイン価格を中心に提供してきたランチ価格の見直しをお願いせざるを得ない事態となってきました。私たちが今後ともコミュニケーションに努めてまいります。御意見のある方は、遠慮なく私たちにお聞かせ戴ければと思います。

「さくら茶屋&カフェ」を毎度ご利用いただきありがとうございます。四年前の開設以来、ワゴンイン価格を中心に提供してきていたランチ価格の見直しをお願いせざるを得ない事態となってきました。私たちが今後ともコミュニケーションに努めてまいります。御意見のある方は、遠慮なく私たちにお聞かせ戴ければと思います。

四月から新価格を検討中

浴衣の提供 ありがとうございました

先月号のこの紙面で「不要になった浴衣の提供を皆さまにお願いしたところ、あっという間に二十着を越す数が寄せられました。早速「ぐるぐる工房」にお届けいたしました。「さくら茶屋」スタッフで話しているのですが、西柴地域の皆さまの「お願いに即対応していただく思いやり」に常々感心しております。これが地域力という宝だろ〜と。

本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。



<賛助会員の継続及び新規のお願い>

NPO法人「さくら茶屋」は今年3期目を迎え、この4月が賛助会員の更新時期となります。賛助会員の皆さまには金銭的ご支援とあわせて、いろいろなかたちで後押しいただき本当にありがとうございます。これからも「支え合う街づくり」をめざし取り組みます。引き続き会員の継続と、この機会に新たに会員となりご支援いただける方を募集しています。（賛助会員は年間会費3,000円）よろしくお願い致します。

鉛筆・消しゴムを販売 今後は・・・

さくらカフェの「子どものコーナー」に多くの小学生が来てくれるようになり、文具用品の販売を希望する声が高まっています。それには近所の文具店がどんどん減少している事情があるようです。今回、「さくらカフェ」に鉛筆・消しゴムを置いて販売してみました。今後は状況を見ながら、販売の内容などを検討していきたいと思っております。ご利用下さい。

